

論文審査の結果の要旨及び担当者

報告番号	博（医）甲第 1,274 号	氏名	牛島 隆二郎
論文審査担当者		主査教授	伊藤 敬
		副査教授	森 望
		副査教授	永山 雄二
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価</p> <p>本研究は、細胞増殖に関連した核小体蛋白 PAF49 の細胞核内における局在変化の機構を解析しようとしたものであり目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価</p> <p>核小体蛋白 PAF49 に種々の変異を導入し細胞核内における局在に関連したモチーフを明らかにした。モチーフの機能は哺乳類培養細胞を用いた蛋白質発現系により解析し、結果は融合蛍光蛋白質の局在により PAF49 の局在を評価したもので、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価</p> <p>上記手法で解析した結果、6 ヶ所の塩基性アミノ酸に富んだ配列 BS (basic amino acid stretches) が、核小体蛋白 PAF49 の局在に重要であることを明らかにした。さらに6 ヶ所の BS は協調して核小体蛋白 PAF49 の局在を決定していることを明らかにした。</p>			
<p>以上のように本論文の知見は、細胞増殖と関連した核小体蛋白 PAF49 の細胞核内における局在調節機構解明へ寄与するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			